

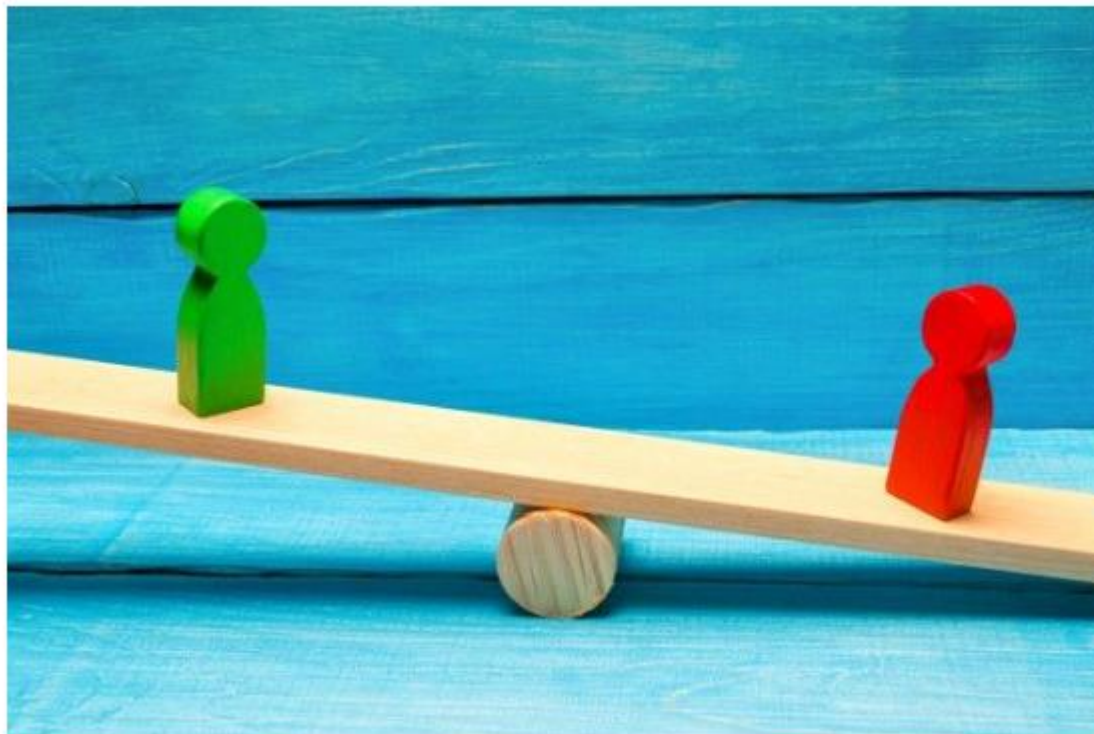
恐怖と欲望指数は相場の底を教えてくれる!?

【トウシル 石原順】

<https://media.rakuten-sec.net/articles/-/18756>

恐怖と欲望指数は相場の底を教えてくれる!?

2018/12/28



#FX

#NYダウ

#ドル



印刷



恐怖と欲望指数 (Fear & Greed Index)

Fear & Greed Index

What emotion is driving the market now?



Now:
Extreme Greed

Previous Close
Extreme Greed 89

1 Week Ago
Extreme Greed 89

1 Month Ago
Fear 42

1 Year Ago
Extreme Fear 11

Last updated Nov 12 at 1:54pm

出所 : <https://money.cnn.com/data/fear-and-greed>

恐怖と欲望指数の推移 2017年~2019年

Fear & Greed Over Time



出所：<https://money.cnn.com/data/fear-and-greed>

たとえ、最後の上げを取り損ねることになっても、最後の買い手になってはいけない

ババ抜きゲームのIPO市場で始まっているバブル崩壊

配車サービス大手のウーバー・テクノロジーズは新規株式公開（IPO）後のロックアップ期間が6日に終了し、売買制限が解除された。その途端に大量の売りに見舞われている。

WeWork（ウィーワーク）の問題では、ファンドや投資家のキャッチボールの末に、ソフトバンクが「最後の買い手」になってババ抜きゲームのババをつかまされている。

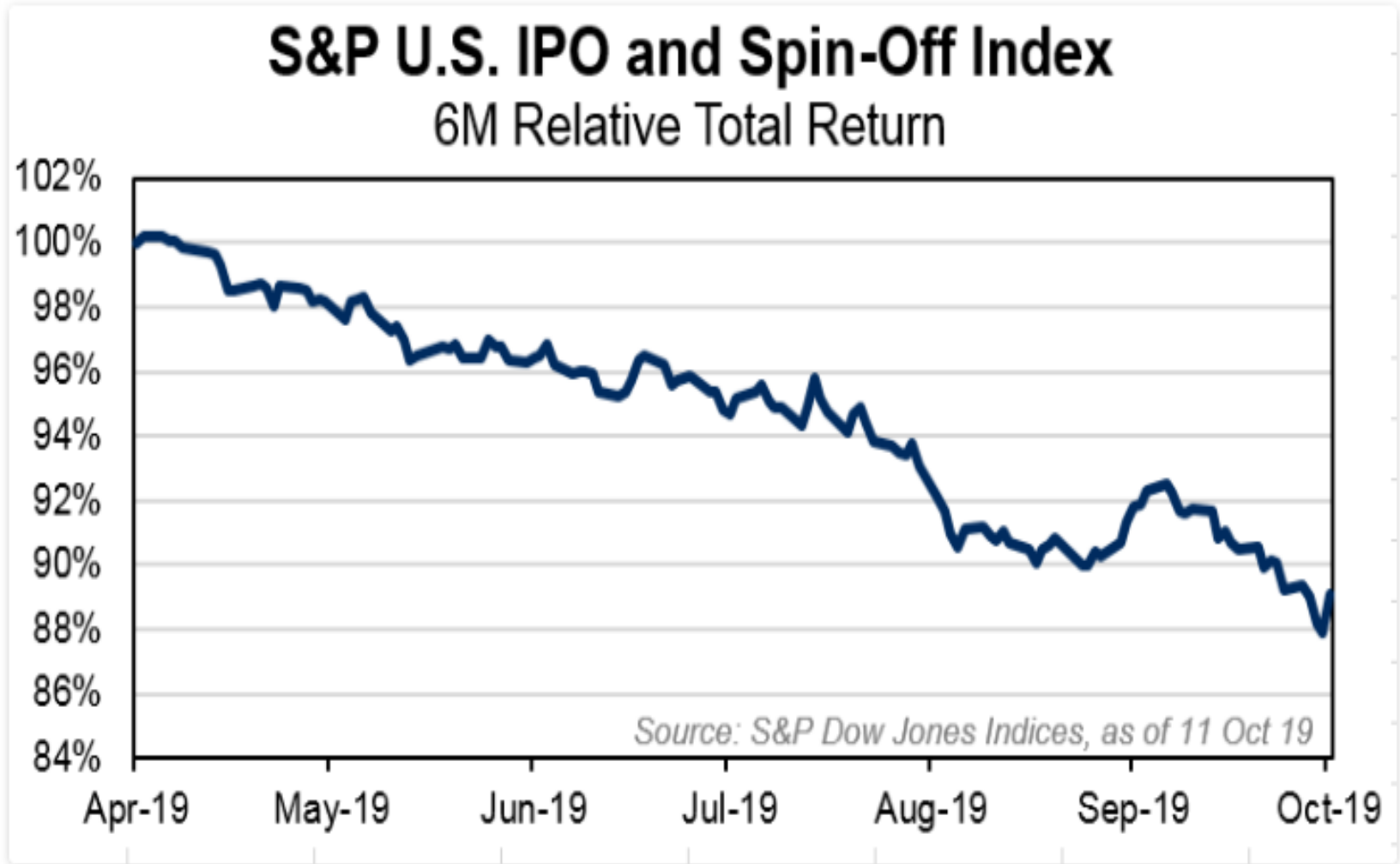
ウーバー・テクノロジーズ (日足)



リフト (日足)



IPO株は上場時が天井



出所：ゼロヘッジ

CLO市場の異変



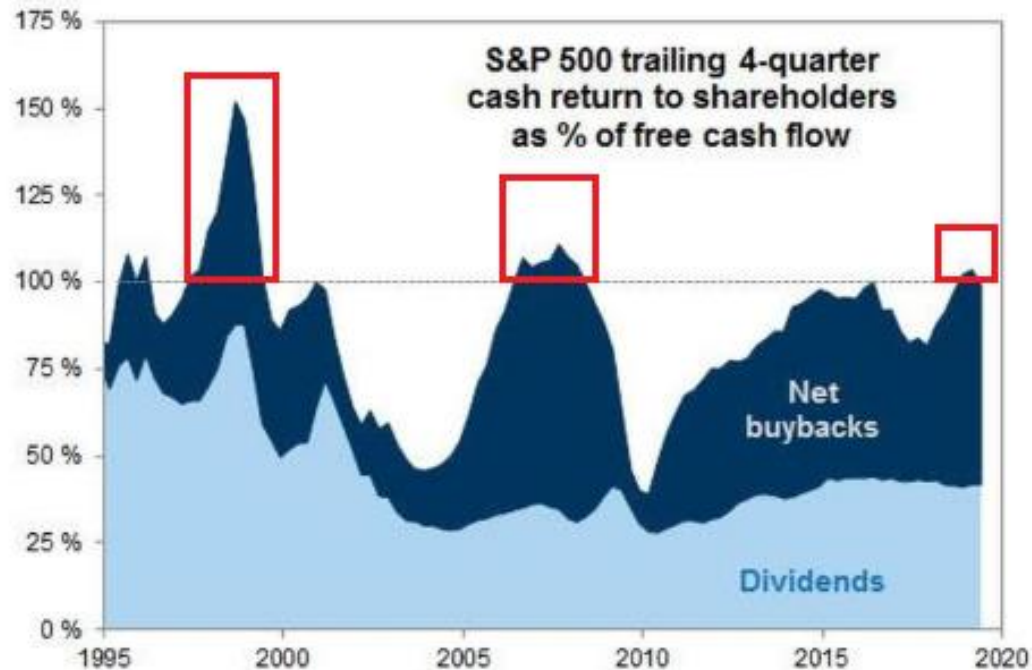
Source: Bloomberg

出所：ゼロヘッジ

企業は買戻しと配当に動く

2018年にフリーキャッシュフローの100%を超えた

Exhibit 8 : Shareholder return now equals more than 100% of FCF
as of 2Q 2019



Source: Compustat, Goldman Sachs Global Investment Research

フリーキャッシュフローとは、企業本来の営業活動により獲得したキャッシュフロー（営業キャッシュフロー）から、現事業維持のために投資にまわしたキャッシュフローを差し引いたもの。

出所：ゼロヘッジ

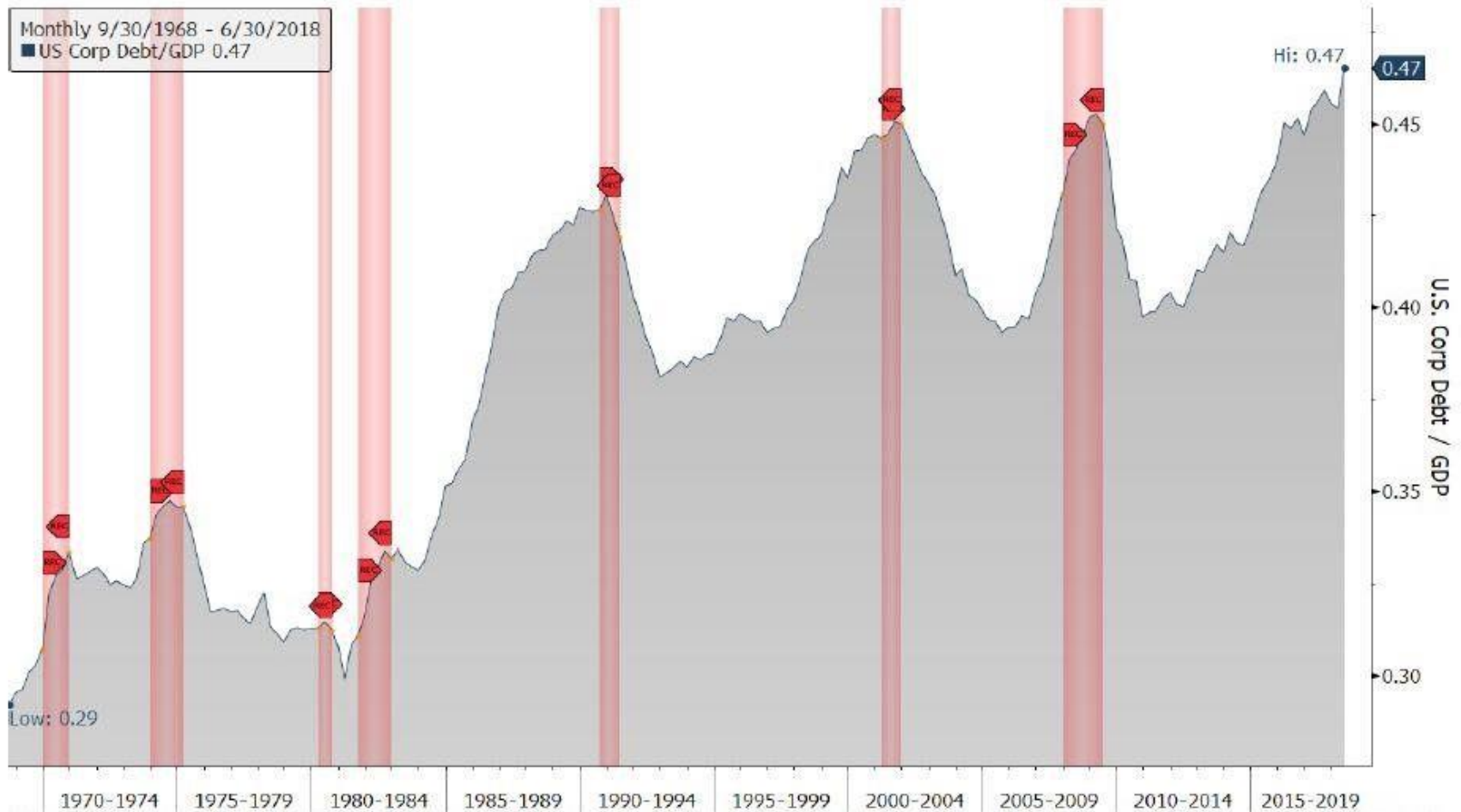
2019年の自社株買いは15%減少

Exhibit 5 : Buybacks declined sharply yoy during 2Q



Source: Compustat, Goldman Sachs Global Investment Research

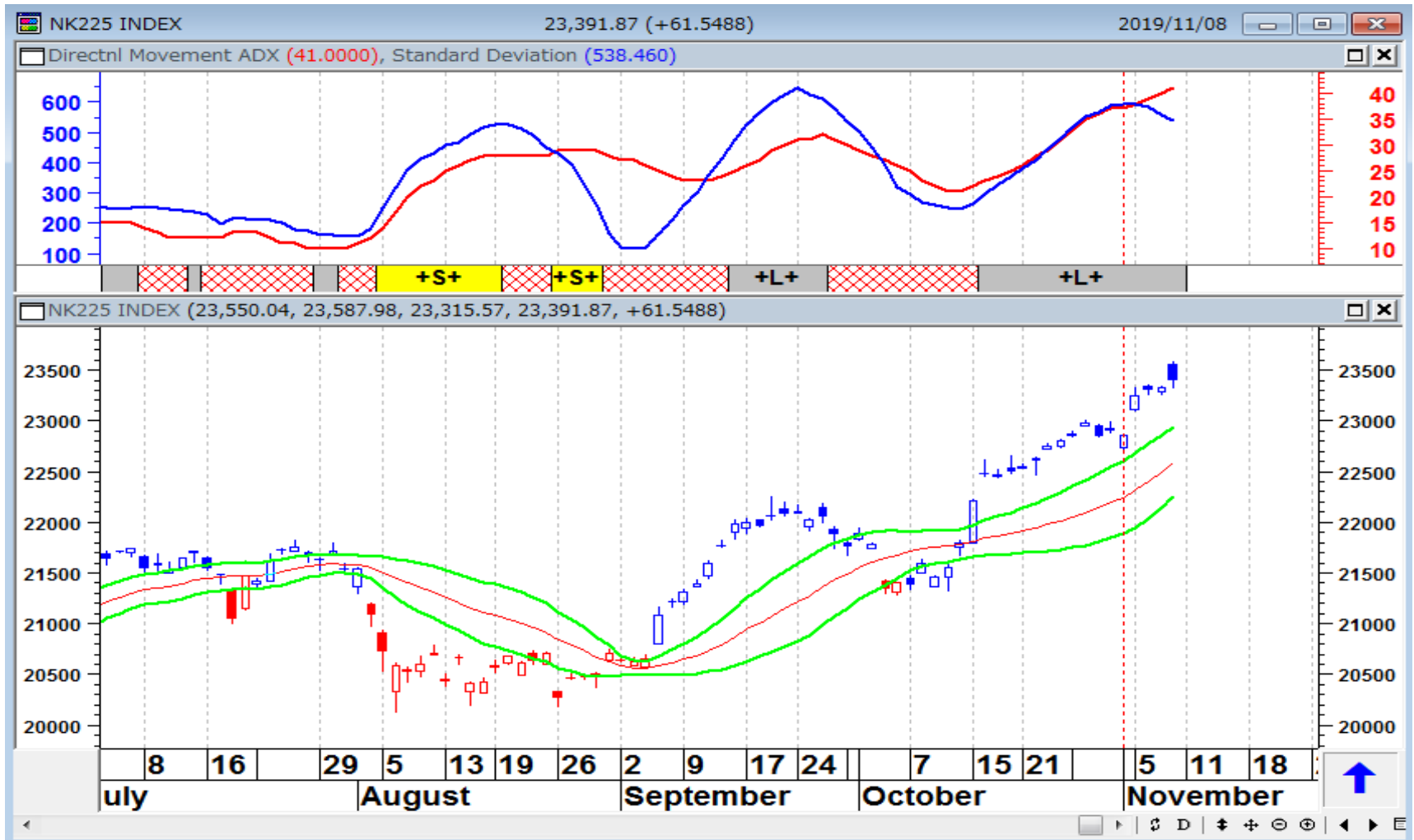
GDPに対する企業債務の割合 (1968年9月30日～2018年6月30日)



出所：マーク・ファーバー博士の月刊レポート（パンローリング）

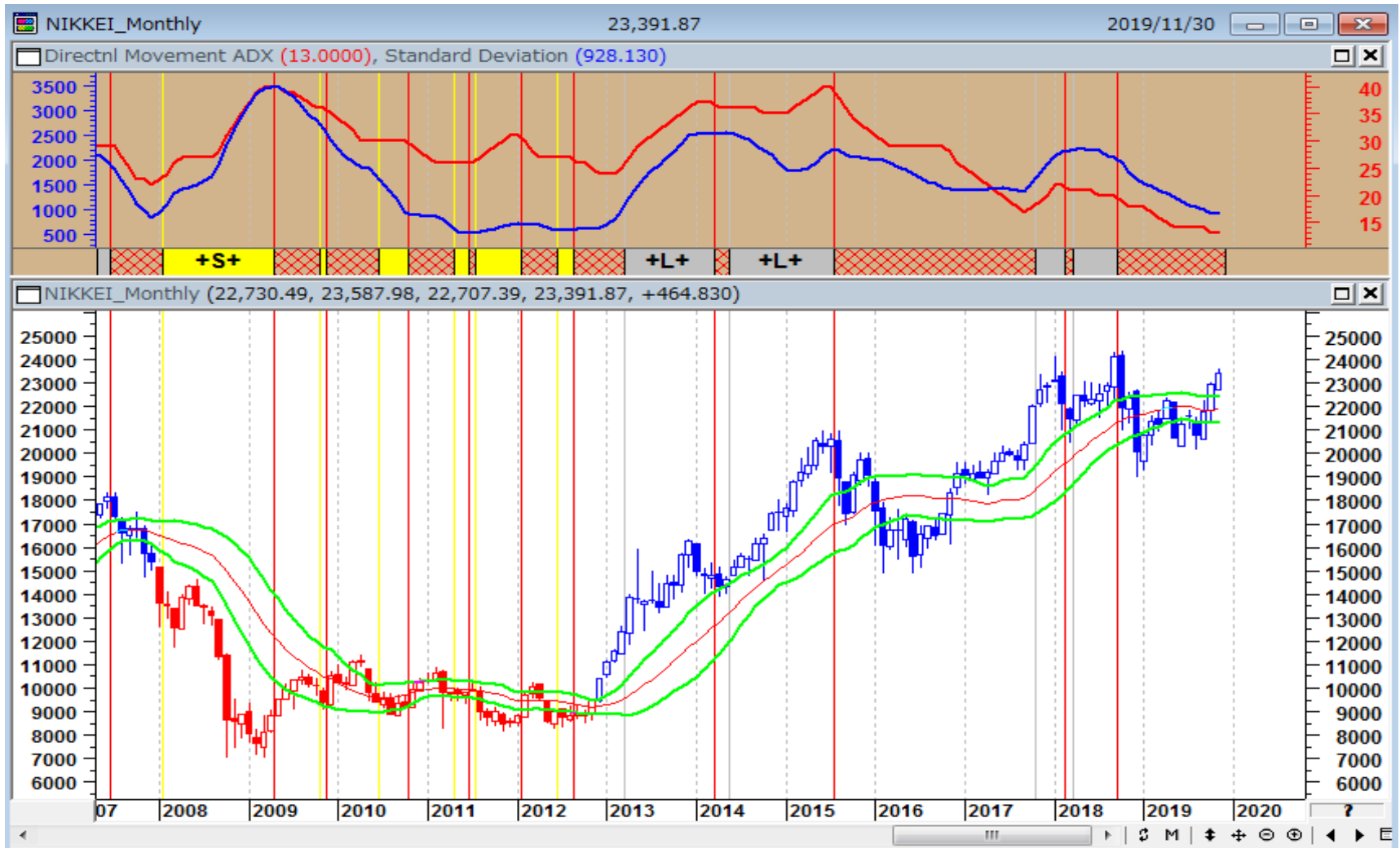
日経平均（日足）

順張りの標準偏差ボラティリティトレードモデル



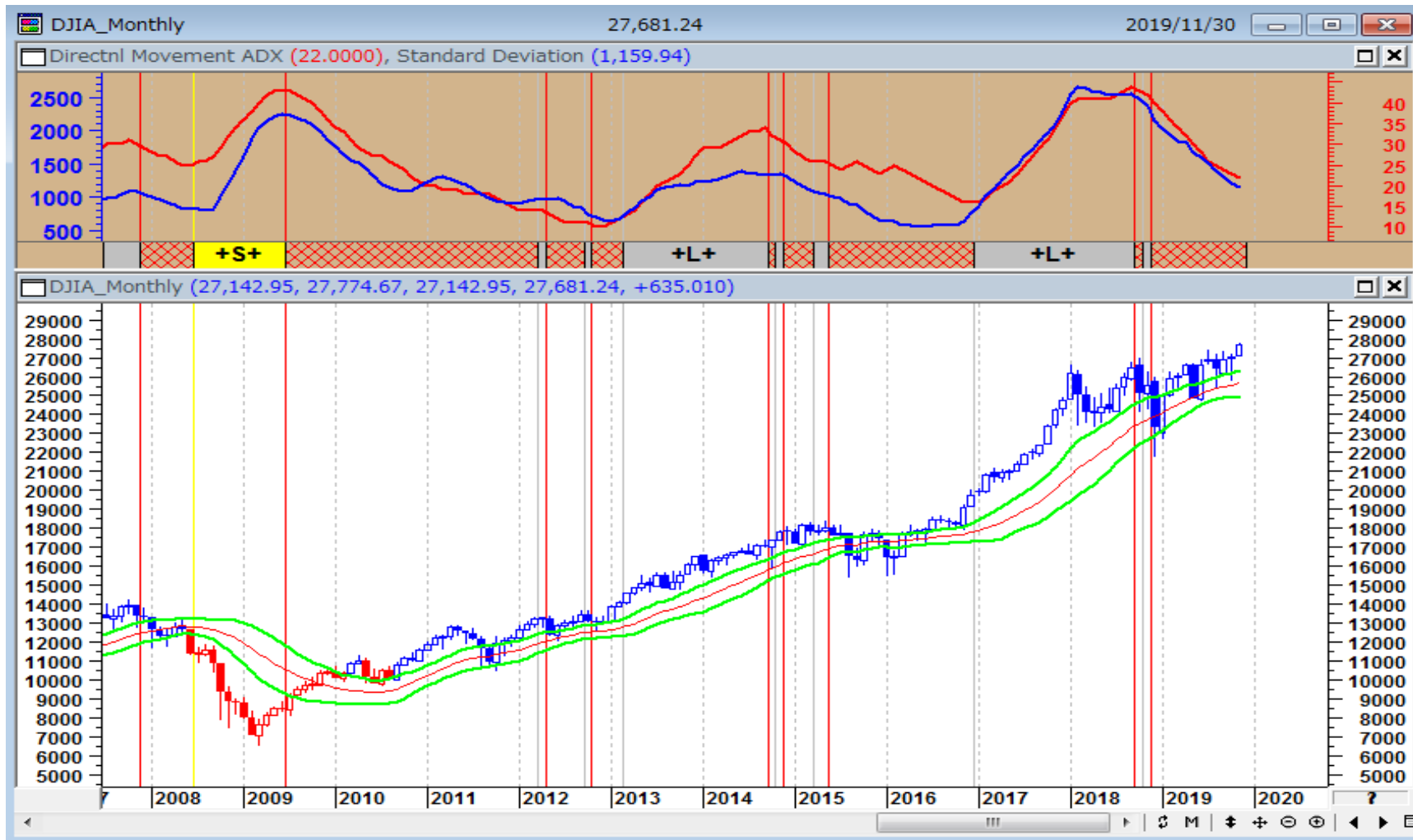
日経平均（月足）

順張りの標準偏差ボラティリティトレードモデル



NYダウ（月足）

順張りの標準偏差ボラティリティトレードモデル



富の偏在と米国での社会民主主義の勃興

- 通常、不景気になると精神は右旋回し、社会が右傾化していく。右傾化というと、誰もがナチスドイツのヒトラーを思い出すだろう。ヒトラーを生んだのは、自身の病んだ精神をヒトラーに投影した大衆という人々だ。トランプ政権が誕生したのも、ブレグジットも不景気と貧富の格差の拡大が原因である。
- 一方で米国では社会民主主義の勃興がみられる。米国では、1年前にウェイトレスとして働いていたアレクサンドリア・オカシオ＝コルテスが2019年1月からニューヨーク州第14選挙区選出の下院議員に就任した。2011年に卒業し、地元ブロンクスに戻ってからは、不景気の影響や父親が死去したこともあり、家計を支えるため、レストランでウェイターやバーテンダーなどの仕事をしていた。The Interceptによると、母親もタクシー運転手やハウスキーパーなどの仕事をかけもちしていたという。
- 米国の雇用が本当によかったら、こんな人は出てこないだろう。人間は飯が食えているうちは黙っているが、飯が食えなくなると暴れ出す。米国は1%の富裕層と対99%の貧困層の闘いになっている。

- 「アレクサンドリア・オカシオ＝コルテスは経済学の知識など持ってないが、人の心をとらえる強いメッセージ力を持っている。彼女が対決しようとしているのは民主党員でも共和党員でもない。既成の政治権力全体である」と、マーク・ファーバーが指摘しているが、思想信条は違っても、「対決しようとしているのは民主党員でも共和党員でもない。既成の政治権力全体だ」という意味ではトランプと同じ範疇にいる人物だ。
- 米アマゾン・ドット・コムがニューヨーク市で予定していた第2本社の設置を断念することになったという。この建設計画が明らかになった際、アマゾンはホワイトカラー5万人を雇用すると約束、その経済効果を目当てに240近い地域が誘致に名乗りを上げた。しかし、誘致のために税金を使った高額な補助金や税制優遇措置が提示されたことから、地元政治家らの反対を受け異例の白紙撤回に追い込まれたのである。
- アレクサンドリア・オカシオ＝コルテスは昨年の中間選挙で初当選を果たした29歳、女性下院議員としては最年少である。急進左派の政策を掲げ、政府に対して格差問題への対処を強く求めている。最近では、年収1000万ドル超の富裕層向け最高限界税率を70%に引き上げるよう提案しているが、これについては米国民の6割近くが支持しているという調査結果もある。

いまのウォール街は金融危機 (リーマンショック) 前の状況に戻っている

- 近視眼的 (マイオピック) な投資家は、遅かれ早かれ、市場から消えていくものなのだ。金融危機から10年、ボルカールールの撤廃や骨抜きによって、いまのウォール街は金融危機 (リーマンショック) 前の状況に戻っている。また、昔と同じことを繰り返しているというわけだ。

【嘘話というのは、昨日から今日にかけて実現された価格変化率が (今日から明日にかけても) 保たれるであろう、と勝手に想定しているからです。これをマイオピック (近視眼的) な期待と呼びます。どんなに高等ぶった数理統計学を使おうとも、いかほど豊富なデータを電子計算機に放り込もうとも、FT革命の根幹には、時間に関するマイオピアがあります。そして、ありていに言うと、そんな数理や統計すらが実は擬態にすぎないのです。投機家が相も変わらず勘にまかせて売った買ったと騒いでいる、それがFT革命の本質にほかなりません。あまつさえ、「政府の介入」を排せと叫んでいた「市場至上」主義者が、その死の踊りがへたれこむと、政府にベイル・アウト (救出) してくれと頼みこんだのです。それもそのはず、このバブルの最末期では、証券会社のボスたちが政府高官にたいして、「俺たちは自分のグリード (貪欲) がどうしても止められないんだ。お役人さんたちよ、我らのこの果てしなき貪欲をどうにかしてくれ」と頼み込んだというのです】

出所：『金銭(かね)の咄嗟(はなし)』 西部邁 2012年

手遅れになるまでしがみつくな。
たとえ、今を犠牲にしても・・・

債券王のジェフリー・ガンドラックは、

「景気後退が1年後なのか、4年後なのかは問題ではない。いま準備を始めないとすると、景気が良い間はうまくいくかもしれないが、不況になるとそれによって得られる利益よりもその投資によってもたらされる問題のほうが圧倒的に大きくなるだろう。」

と述べている。

ガンドラックはかねがね、「手遅れになるまでしがみつくな。たとえ、今を犠牲にしても」と述べているが、筆者の相場信条である「ファーストイン・ファーストアウト（人より先に入っで先に出る）」と同じことだ。相場の最終波動にはしがみつかないということが大切だ。たとえ、最後の上げを取り損ねることになっても、最後の買い手になってはいけない。

ブログ「石原順の日々の泡」

<https://ishiharajun.wpcomstaging.com/>

おすすめ

石原順（西山孝四郎）の出演番組・メルマガ・DVD・書籍

石原順のメルマガ『マーケットの極意』

